

# 南国・香南・香美市 (物部川地域)の医療の現状

平成30年度

地域医療構想調整会議(中央区域 物部川部会)随時会議

中央東福祉保健所

# 3市の患者884名(42%)が高知市に入院、慢性期病床が881床と多い

3市住民の入院: 2096名

3市内 1147名(55%)  
**高知市 884名(42%)**  
 その他 65名( 3%)

3市内医療機関に入院中  
 1770名

3市市民 1147名  
 高知市民 **302名**  
 その他 321名

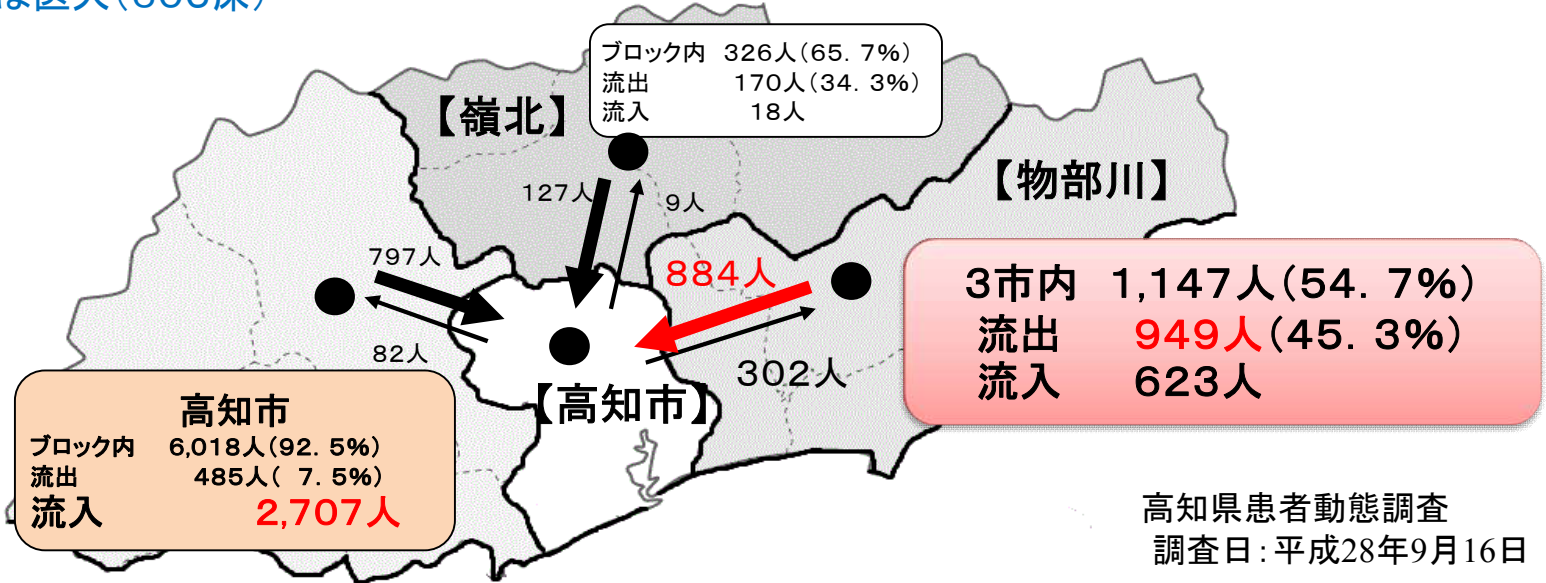
患者住所地別の受診医療機関所在地(入院)

	患者住所地									合計
	幡多	高幡	物部川	中央			安芸	県外・不明		
				嶺北	高知市	仁淀川				
幡多	1,449	15	1	0	5	1	0	49	1,520	
高幡	33	811	0	0	11	27	0	3	885	
物部川	41	44	1,147	39	302	47	139	11	1,770	
嶺北	0	0	4	326	9	2	0	3	344	
高知市	131	360	884	127	6,018	797	318	90	8,725	
仁淀川	2	73	11	1	82	1,167	2	6	1,344	
計	174	477	2,046	493	6,411	2,013	459	110	12,183	
安芸	0	5	49	3	76	8	745	7	893	
合計	1,656	1,308	2,096	496	6,503	2,049	1,204	169	15,481	

## ■病床機能報告

- ・高知大学医学部付属病院を除いた急性期・回復期は、**3病院(JA高知、南国中央、野市中央病院)383床**
- ・慢性期病床が多く、10病院、2診療所で**881床**  
 (必要病床数(人口按分)588床)

流入の大部分は医大(605床)



# JA高知病院公的医療機関等2025プラン(抜粋)

## • 地域において今後担うべき役割

- 二次救急病院として**呼吸器系・外傷系**疾患を中心に「病病連携」、「病診連携」を推進
- 一次・三次周産期医療機関と連携した**周産期**医療体制の維持  
(中長期的には)
- 急性期と在宅をつなぐ**ポストアキュート**機能
- 診療所、介護系施設、在宅系施設との連携をさらに深め慢性期の急性憎悪など**サブアキュート**機能を広く担う

## • 今後、持つべき病床機能

- 一定の急性期機能を維持しつつ、**回復期**機能の病床を検討
- **地域医療調整会議**で構想区域のニーズを明確にして病床機能と病床数を検討

# 1. 救急医療の現状と課題

- 市民(特に家族)は、**大病院志向**が強く、過度に高知市内の救命救急センターを選択利用している
- 管内の救急病院は、精一杯、努力していただいているが、医師不足等により**休日・夜間**の救急医療体制に課題
- 患者家族の選択及び医師不足等により、**二次救急と三次救急のすみ分け**が十分に機能していない
  - 時間内でも、軽症者や誤嚥性肺炎など地域完結が望ましい患者が、少なからず高知市内に搬送されている
  - 専門職が一定数いる高齢者施設でも同様の傾向
- そのため、**救命救急センター**は、**本来の救急医療に支障**を来すとともに、高齢者の特性にあった患者本位の救急医療になっていない例が少なからずあるのではないか

# 3市消防による肺炎、骨折による救急搬送 (H27-28)

## ■病床機能報告(27年6月分)

### ・入院

自宅 189人  
他病院・診療所 13人  
社会福祉施設、介護福祉施設 13人

### ・退院

自宅 182人  
他病院・診療所 9人  
老人福祉施設 1人  
老人保健施設 5人

救急車受入 49/月  
夜間時間外受診 92人  
(うち入院25人)



# 時間内でも半数が管外 約4割が3センターに



## JA高知病院

178床

急性期 120

(10:1)

回復期 58

(地域包括ケア病棟入院料 I)

役割分担連携

## 3市医療機関



野市中央病院、高知大学医学部附属病院  
南国中央病院等



肺炎14%  
骨折31%



肺炎32%  
骨折19%

## 自宅・高齢者施設



## 高知市内 救命救急 センター等



肺炎:管外50%(3センター43%)  
骨折:管外49%(3センター41%)

# 3市消防の肺炎による救急搬送先医療機関

(H27, 28年)

	医療機関	時間内	時間外	休日	総計		医療機関	時間内	時間外	休日	総計
三市	野市中央病院	34	12	10	56	三市	野市中央病院	16%	8%	6%	10%
	JA高知病院	30	7	13	50		JA高知病院	14%	5%	7%	9%
	高知大学医学部付属病院	11	17	14	42		高知大学医学部付属病院	5%	12%	8%	8%
	南国中央病院	16	4	6	26		南国中央病院	7%	3%	3%	5%
	前田メディカルクリニック	3	3	0	6		前田メディカルクリニック	1%	2%	0%	1%
	その他	7	0	0	7		その他	3%	0%	0%	1%
	高知市	近森	33	34	46		113	高知市	近森	15%	23%
	日赤	33	24	36	93		日赤	15%	16%	20%	17%
	医療センター	29	27	33	89		医療センター	13%	18%	18%	16%
	愛宕	6	14	13	33		愛宕	3%	10%	7%	6%
	いずみの病院	5	1	3	9		いずみの病院	2%	1%	2%	2%
	その他	3	1	4	8		その他	1%	1%	2%	1%
	その他	8	3	1	12		その他	4%	2%	1%	2%
(再掲)	3市計	101	43	43	187	(再掲)	3市計	46%	29%	24%	34%
	高知市	109	101	135	345		高知市	50%	69%	75%	63%
	その他	8	3	1	12		その他	4%	2%	1%	2%
計		218	147	179	544	計		100%	100%	100%	100%

- ・3市カバー率34%、高知市に63%(3センターに54%)
- ・3市の時間内では、野市中央16%>JA高知14%>南国中央7%の順
- ・時間内でも、高知市に50%が受診(3センターに43%)

# 3市消防の骨折による救急搬送先医療機関

(H27, 28年)

	医療機関	時間内	時間外	休日	総計		医療機関	時間内	時間外	休日	総計
三市	JA高知病院	133	17	35	185	三市	JA高知病院	31%	6%	10%	17%
	野市中央病院	45	10	9	64		野市中央病院	10%	3%	3%	6%
	岩河整形外科	23	10	9	42		岩河整形外科	5%	3%	3%	4%
	高知大学医学部付属病院	11	9	6	26		高知大学医学部付属病院	3%	3%	2%	2%
	その他	7	2	6	15		その他	2%	1%	2%	1%
高知市	近森	70	82	105	257	高知市	近森	16%	28%	29%	24%
	日赤	50	55	75	180		日赤	11%	18%	21%	16%
	医療センター	60	41	52	153		医療センター	14%	14%	14%	14%
	愛宕	13	24	15	52		愛宕	3%	8%	4%	5%
	その他	22	46	47	115		その他	5%	15%	13%	11%
	その他	2	2		4		その他	0%	1%	0%	0%
(再掲)	3市計	219	48	65	332	(再掲)	3市計	50%	16%	18%	30%
	高知市	215	248	294	757		高知市	49%	83%	82%	69%
	その他	2	2		4		その他	0%	1%	0%	0%
	総計	436	298	359	1093		総計	100%	100%	100%	100%

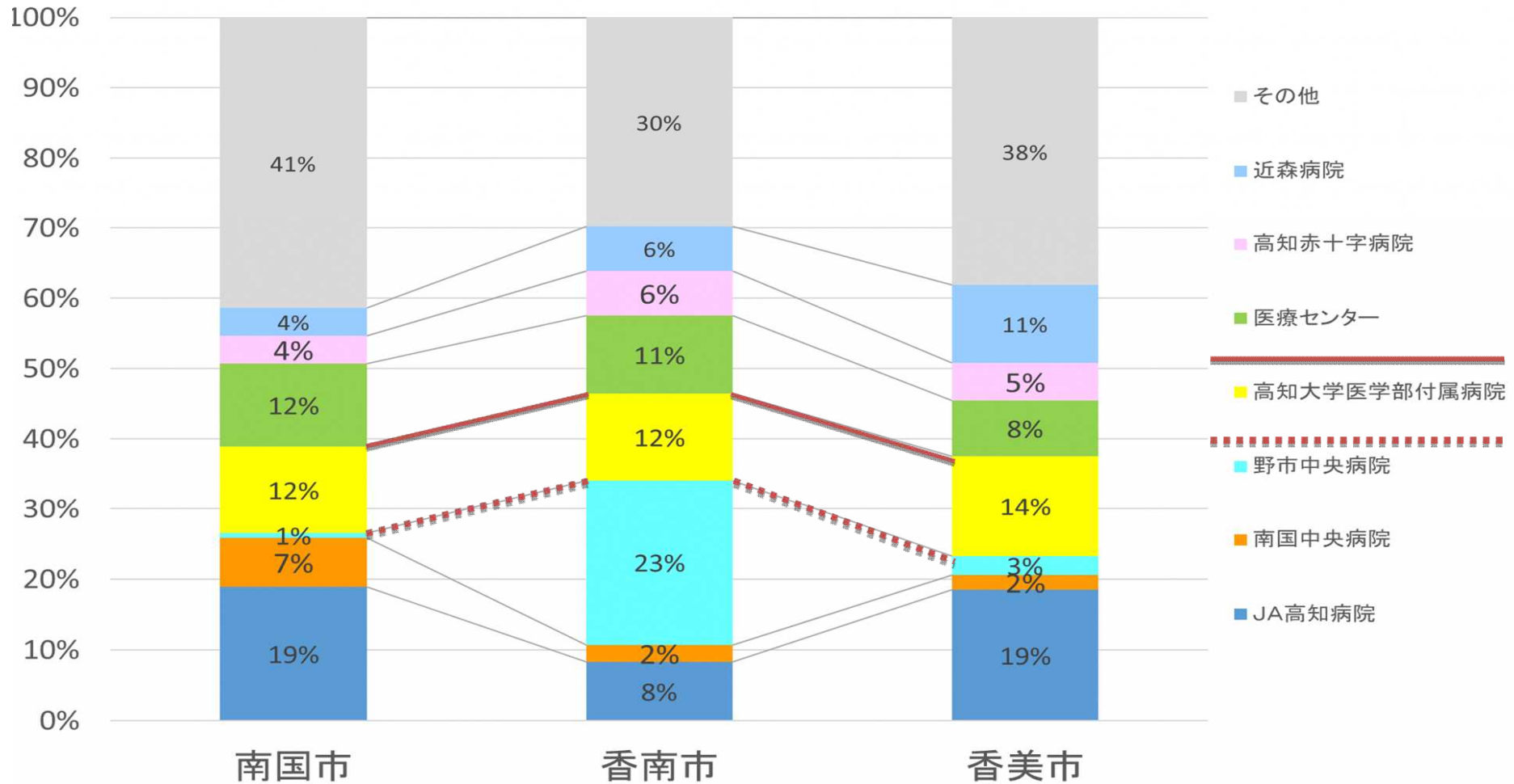
- ・JA高知が、3市全体の17%をカバー。
- ・3市のカバー率は30%。高知市に69%受診。近森24%、日赤16%、医療センター14%の3つで、54%
- ・時間内だけでは、JA高知が31%で最も多く、次いで野市中央10%の順

## 2. 急性期医療の現状と課題

- 医療の高度専門分化とともに、高度急性期医療を担う医療機関と地域の二次医療機関の機能分担と連携が一層、求められている
- 二次医療を担う地域の急性期病院(地域急性期病院)には、通常の急性期に加え、高度急性期病院で治療後のポストアキュート機能が求められているが、医師不足の問題への対応も含め、高度急性期病院との更なる連携強化が必要となっている
- 3市には、高知医大があることから、高知市内の高度急性期病院と高知医大をすみ分けした連携が必要
- 一方で、市民の大病院志向が強く、過度に高度急性期病院に集中する傾向があり、急性期医療の機能分担と連携を進めるためには、市民の理解と協力が不可欠



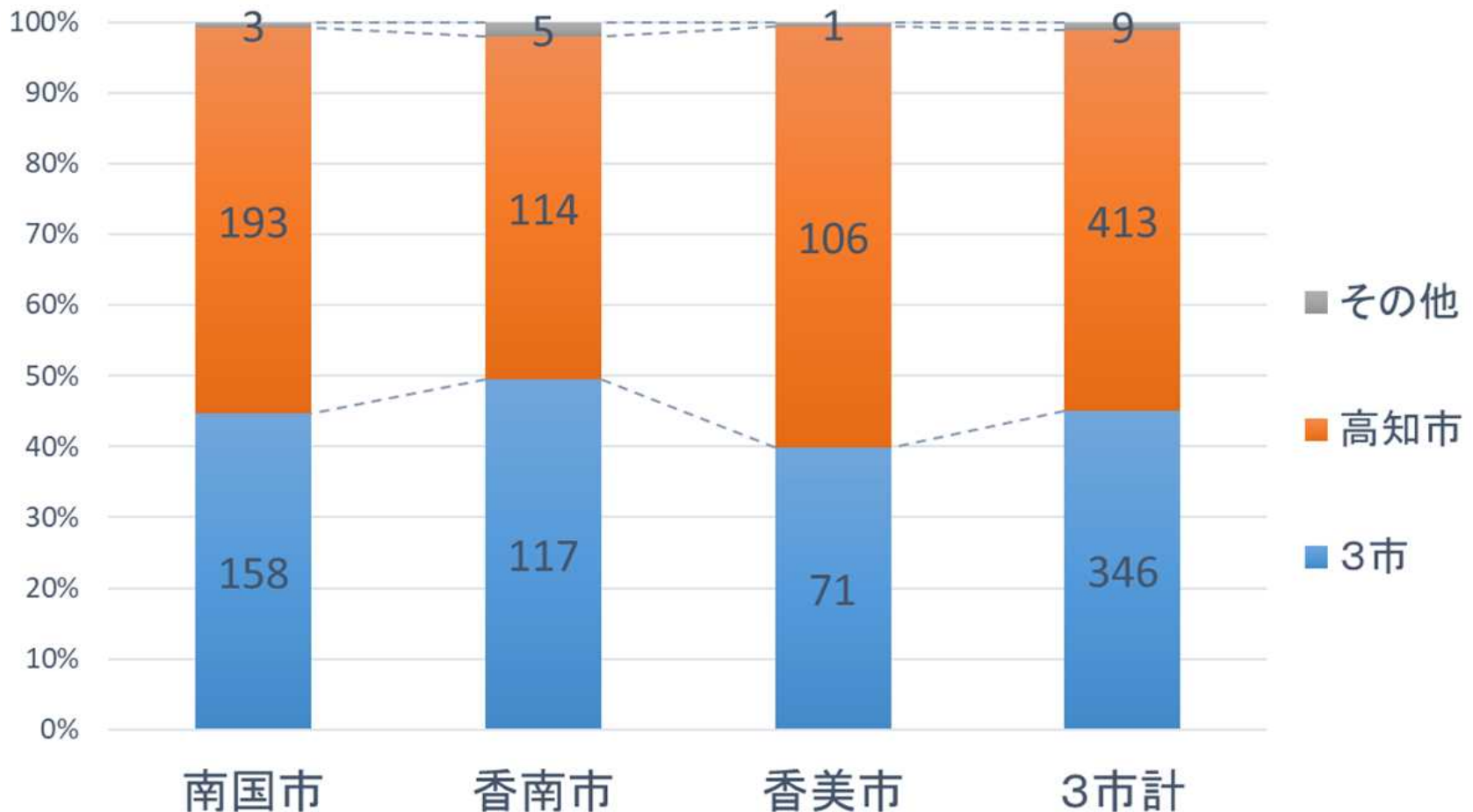
# 3市の病院一般病床入院患者の病院別構成比



行ラベル	中央東 南国市	香南市	香美市
JA高知病院	77	21	35
南国中央病院	28	6	4
野市中央病院	3	59	5
高知医大	50	31	27
医療センター	48	28	15
高知赤十字病院	16	16	10
近森病院	16	16	21
嶺北中央病院			
その他	168	75	72
総計	406	252	189

行ラベル	中央東 南国市	香南市	香美市
JA高知病院	19%	8%	19%
南国中央病院	7%	2%	2%
野市中央病院	1%	23%	3%
高知医大	12%	12%	14%
医療センター	12%	11%	8%
高知赤十字病院	4%	6%	5%
近森病院	4%	6%	11%
嶺北中央病院	0%	0%	0%
その他	41%	30%	38%
総計	100%	100%	100%

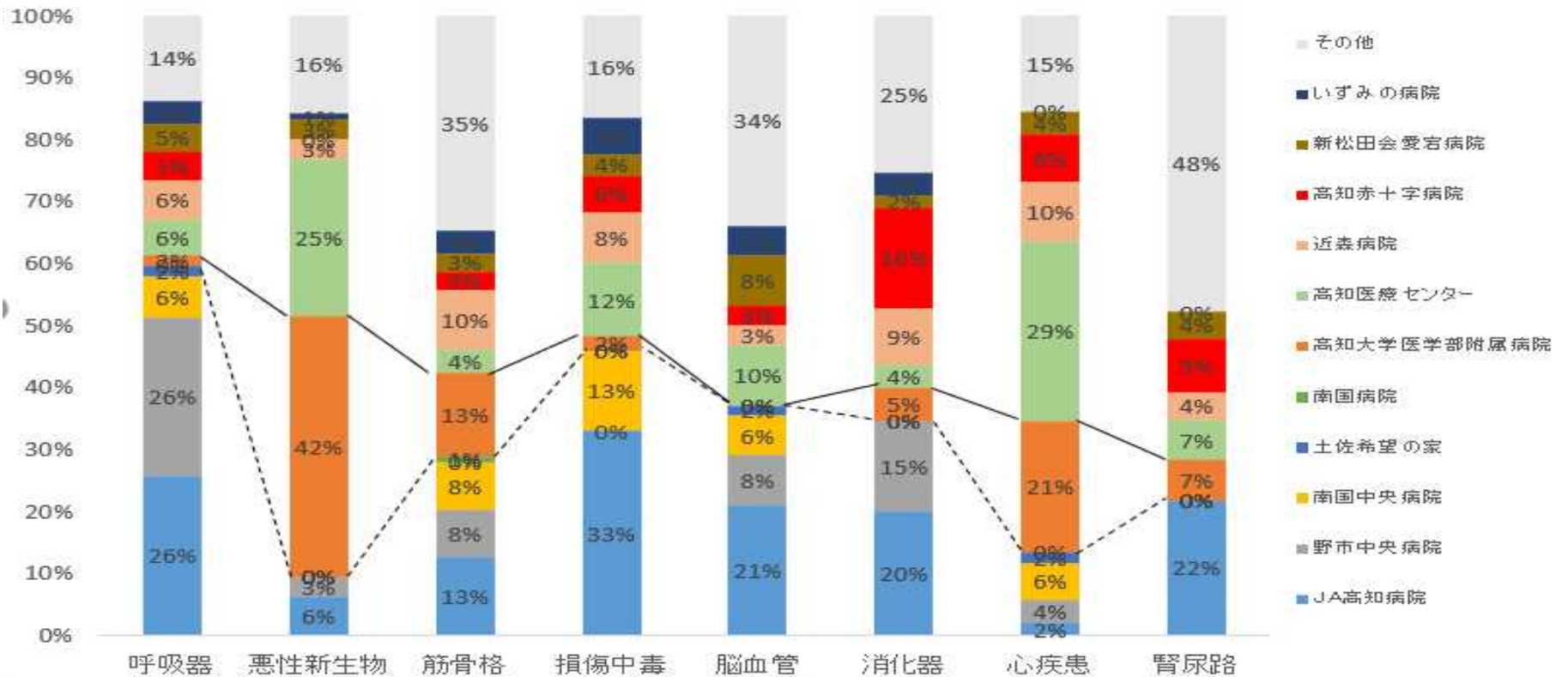
# 3市住民の病院一般病床入院患者(急性期+回復期)は、 半数強が、高知市内に入院



(注1) 南国病院、土佐希望の家の一般病床を除く

(注2) 高知市内の413人中186人(45%)が医療センター、日赤、近森の3病院

### 3市患者の病名別・入院医療機関の構成比(%)



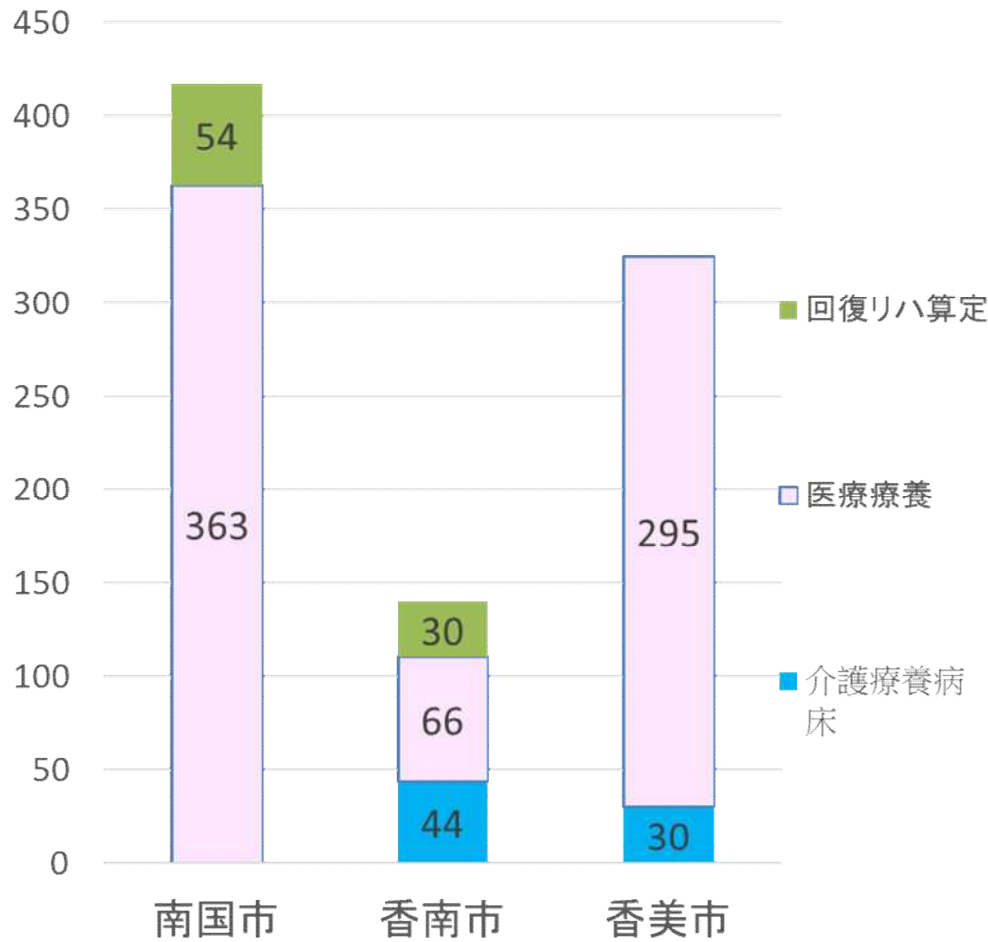
	呼吸器	悪性新生物	筋骨格	損傷中毒	脳血管	消化器	心疾患	腎尿路	総計
JA高知病院	26%	6%	13%	33%	21%	20%	2%	22%	18%
野市中央病院	26%	3%	8%	0%	8%	15%	4%	0%	9%
南国中央病院	6%	0%	8%	13%	6%	0%	6%	0%	5%
土佐希望の家	2%	0%	0%	0%	2%	0%	2%	0%	1%
南国病院	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
高知大学医学部附属病院	2%	42%	13%	2%	0%	5%	21%	7%	12%
高知医療センター	6%	25%	4%	12%	10%	4%	29%	7%	12%
近森病院	6%	3%	10%	8%	3%	9%	10%	4%	7%
高知赤十字病院	5%	0%	3%	6%	3%	16%	8%	9%	5%
新松田会愛宕病院	5%	3%	3%	4%	8%	2%	4%	4%	4%
いずみの病院	4%	1%	4%	6%	5%	4%	0%	0%	3%
その他	14%	16%	35%	16%	34%	25%	15%	48%	24%
計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
3市(再掲)	61%	52%	42%	48%	37%	40%	35%	28%	46%
高知市(再掲)	37%	47%	57%	52%	63%	55%	63%	72%	53%
総入院患者数	109	95	104	85	62	55	52	46	608

# 3. 高齢者医療と地域包括ケア

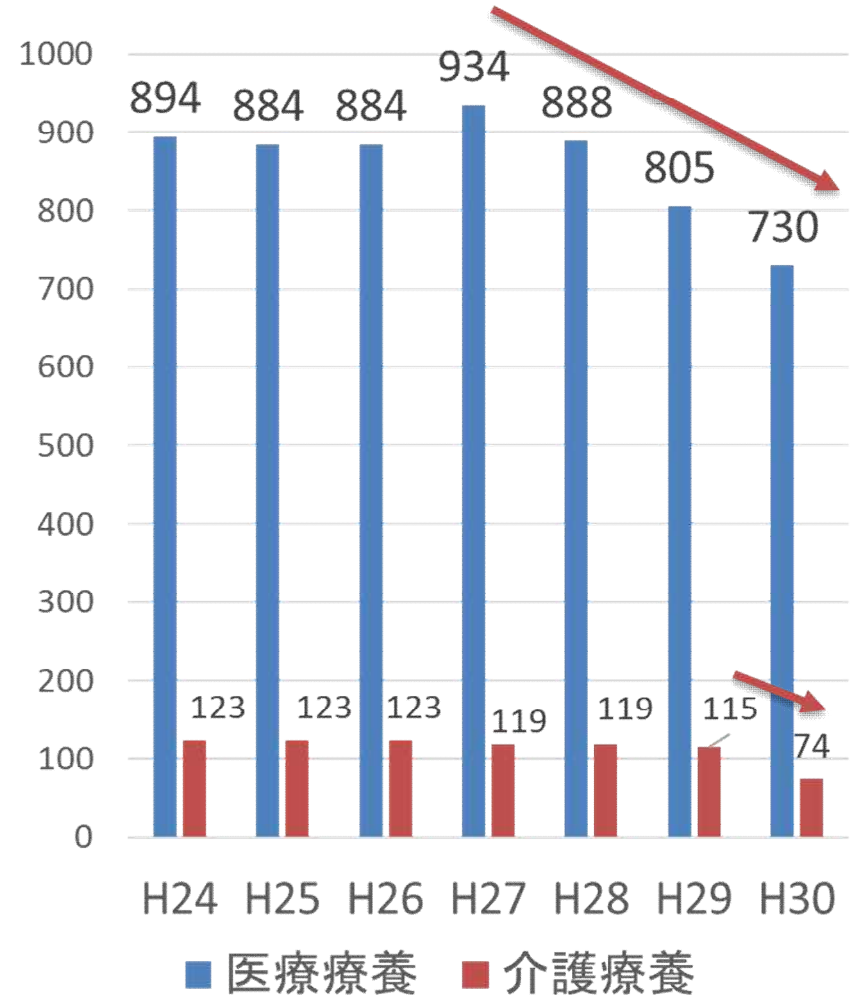
- 患者本人より**家族の選択が優先**される傾向があり、**低所得者**問題も加わって、**過度に入院医療に依存**する傾向がある
- 家族構成の変化などにより、自宅での在宅療養は、一層厳しくなる傾向がある中、他県より**居住系施設**で居宅療養する人が少ない
- 介護保険施設、居住系施設と医療の連携は、特に、医療系の施設でない場合は**医療との連携体制**が弱いのではないか
- 医療内包型から**外付け型への移行**が進む中、在宅医療・介護連携は、介護保険施設・居住系施設も含めた連携強化が課題（特に、**病状急変時の連携強化**）

# 療養病床が多いが、H27をピークに減少中 介護療養病床の廃止、介護医療院等への転換の動き

## 3市の療養病床(920床)H30.12末



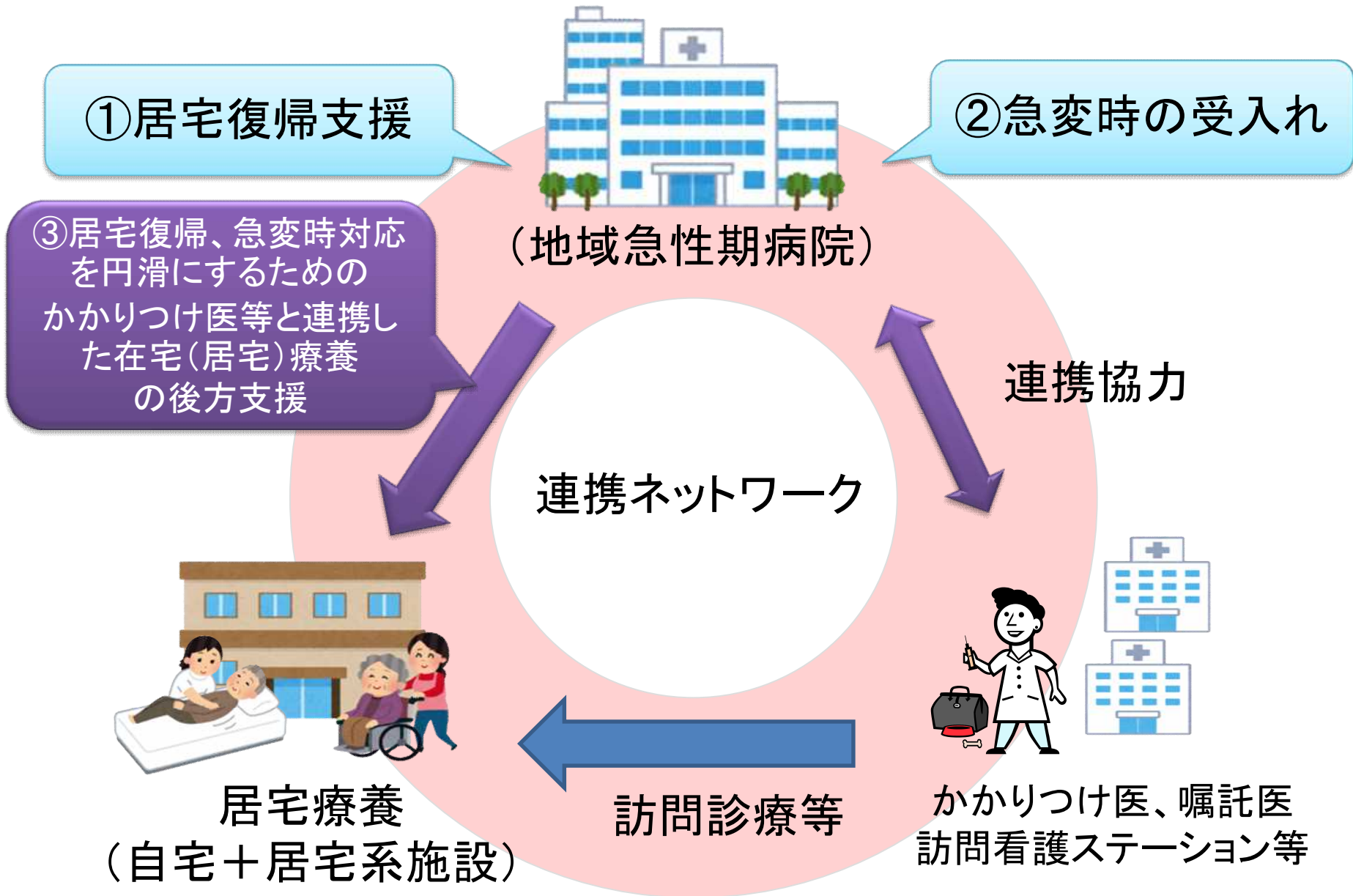
## 3市の療養病床の推移



## 「2次・3次医療機関の機能分担と連携」及び 「地域包括ケアの後方支援体制」に関する主な課題

- 患者、家族の大病院志向が強い
  - いざという時の選択のための情報提供不足
- 二次医療機関の受入体制（特に、休日夜間）
- 高齢者施設における医療体制
- 嘱託医・かかりつけ医による支援体制

# 地域包括ケアを後方支援する医療体制に関する方向性



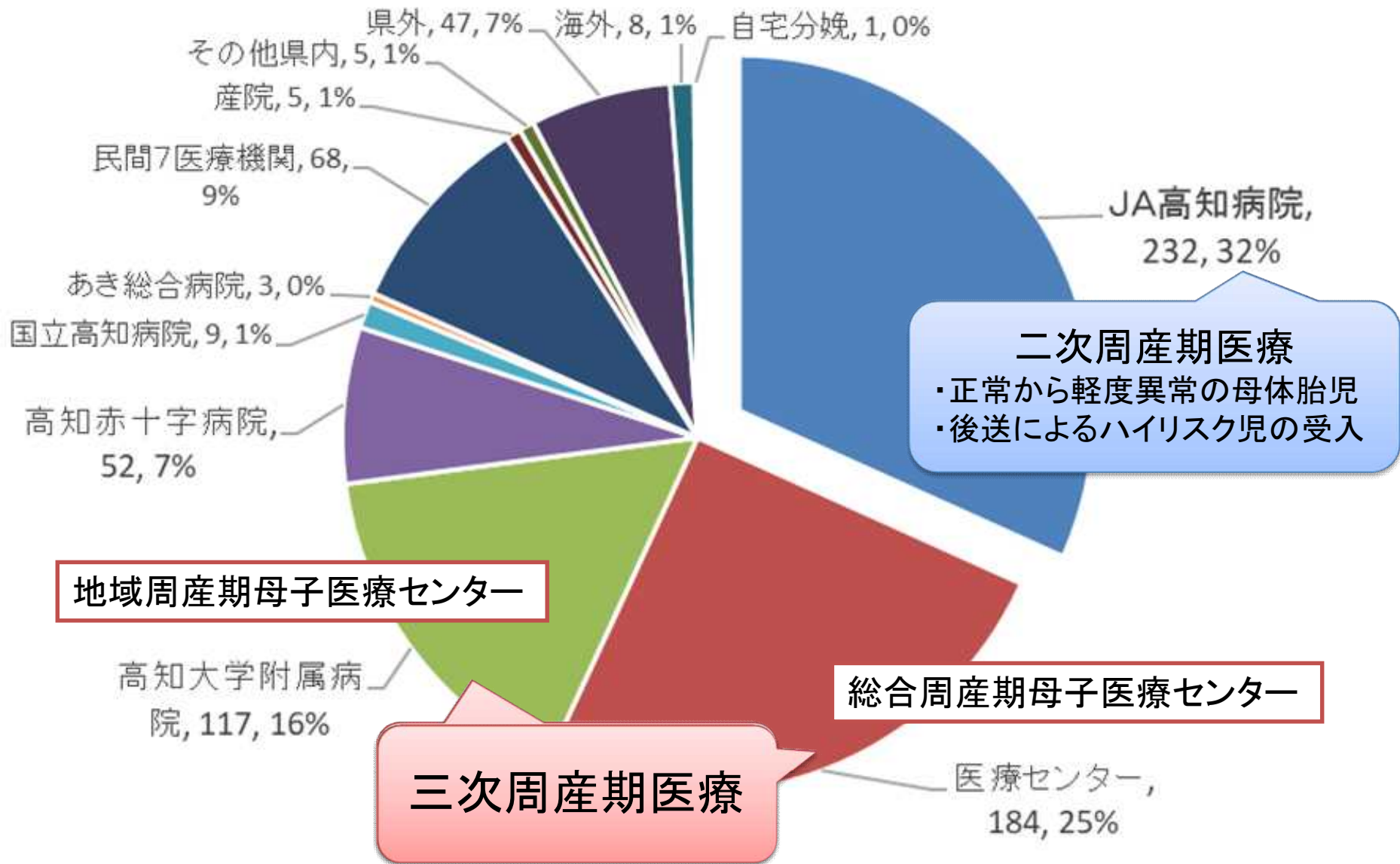
## 4. 母子周産期医療の現状と課題

- 少子化の進展とともに、分娩を取り扱う産科診療所が減少
- ハイリスクを担う周産母子医療センターとローリスクを担うその他医療機関の機能分担は機能し、乳児・周産期死亡率が低下
- 一方で、子育て世代が二極化し機能不全家族が増加する等社会経済的な要因から、児童虐待、妊産婦のメンタルケアなど、母子医療と保健福祉の緊密な連携が必要なケースが増えている
- 発達障害の早期発見と早期療育（親支援による健全な発達支援と二次障害の予防）が大きな課題となっているが、発達障害に関する医療体制が弱い



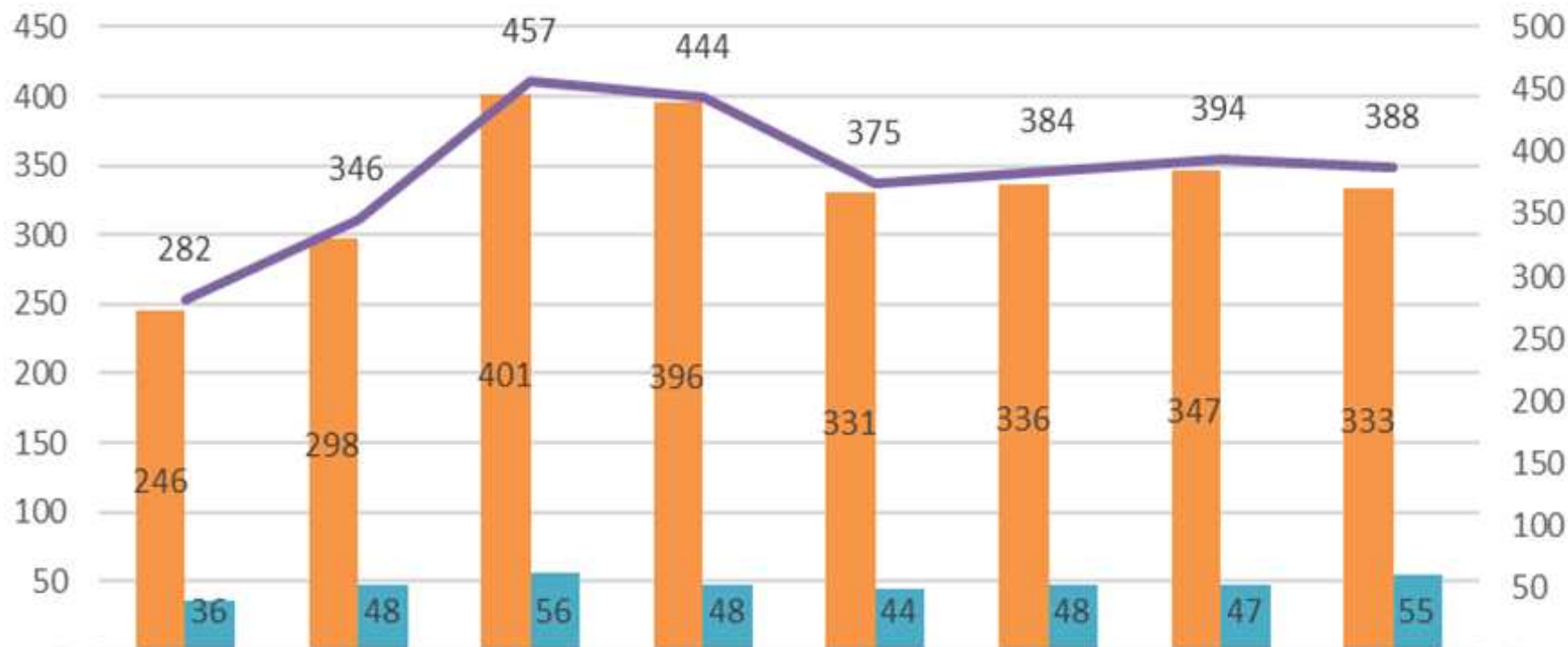
# 二次周産期医療施設で3市の分娩の1/3を担っている

平成29年 3市出生860件の分娩取り扱い医療機関



# 年間400件前後の分娩を取り扱っている

## JA高知病院の分娩件数の年次推移



県内	246	298	401	396	331	336	347	333
県外	36	48	56	48	44	48	47	55
総計	282	346	457	444	375	384	394	388

県内 県外 総計